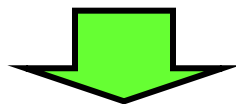


避難訓練を実施するまでの流れ

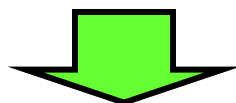
①教育機関支援ページから参考資料を入手する

- ・「緊急地震速報訓練実施計画(参考)」をダウンロード
- ・避難訓練に必要なツール(訓練キット・事前指導資料等)をダウンロード 等

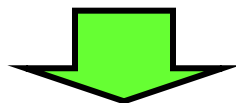


②避難訓練実施計画を作成する

入手資料及び「緊急地震速報を利用した避難訓練の展開例」を参考に、避難訓練実施計画を作成する。※必要に応じて内容を見直す



③関係機関(消防署等)へ訓練参加の依頼



④避難訓練(事前指導含む)の実施

避難訓練実施計画に沿って、学校独自で避難訓練(事前指導含む)を実施する。

緊急地震速報を利用した訓練の展開例

①緊急地震速報を校内放送で流す

緊急地震速報のチャイム音、アナウンス、地震の効果音を流す。（訓練キット）

②安全な場所に身を寄せる（退避行動）

チャイム音を聞いたら、あわてずに机の下に隠れる。（教室の例）

③安全確認（教室、避難経路等）を行う

校内放送等を利用して指示を出す。教職員による安全確認を実施する。

④避難経路の指示を出す

校内の状況を把握し、安全な避難経路を選択し避難の指示を出す。

⑤避難行動をとる

地震がおさまったことを想定し、安全な場所に児童・生徒は避難する。

⑥安否確認

避難場所に集合した児童・生徒、教職員の安否確認を行う。

★上記③～⑥は従来の避難訓練と同じ。